**「コミュニティ心理学研究」投稿時チェックリスト（2022年4月1日改訂）**

投稿する前に以下について確認の上、署名欄に署名し、電子化した投稿チェックリストを原稿と一緒に提出してください。下記項目に従っていない場合、投稿を受領しないことがあります。

１．投稿資格

筆頭著者は、日本コミュニティ心理学会の正会員および名誉会員で、本年度の年会費を納入している。

論文は未発表で、かつ他の学術雑誌に投稿中ではない。

研究対象者にインフォームドコンセントを行い、成果の公表において対象者その他の関係者の承諾を得ている

※承諾を得ていない場合は、具体的にその状況・理由を別紙に記して送ること。

※総説論文で直接的な研究対象者が存在しない場合は、右の欄をチェックすること→　総説論文のため該当しない。

所属する機関に研究倫理審査委員会等がある場合、その審査を受け、研究実施の承認を得ている。

※所属する機関に研究倫理審査委員会等がない場合は、執筆・投稿のてびき7条を参照の上、人権擁護のための配慮、安全確保の方策、個人情報の保護、および倫理的問題が発生した場合の対応について、どのような対策を講じたのかについて、別紙に記して送ること。

※総説論文で直接的な研究対象者が存在しない場合は、右の欄をチェックすること→　総説論文のため該当しない。

その他、論文の内容と研究の手続きは「日本コミュニティ心理学会倫理綱領」に準じている。

２． 原稿の体裁

原稿は 学会所定の論文用テンプレートを用いて作成した。

原稿の1ページ目には、論文種別の他、表題 (日本語・英語)、英語を母国語とする者の査読済みの英文アブストラクト、key words (日本語・英語)が記載されている。

論文の長さは、TableおよびFigureを1枚500字として換算して原著・総説は20,000字以内、資料は10,000字以内になっている。

３． 本文

見出しや統計用語の記載など、各種の記載事項は執筆・投稿のてびきに準じたものになっている。

同意語や類似概念の混在を避け、名称や用語が統一されている。

TableおよびFigureは引用順に番号が振られている。

本文中の文献の引用の仕方は、日本心理学会の発行する最新の「執筆・投稿の手びき」に従っている。

４． 引用文献リスト

引用したすべての文献がリストアップされている。かつ引用していない文献はリストに入っていない。

文献リストと本文の引用に、綴りや年号の不一致がない。

リストの順序は、著者の姓のアルファベット順，同一著者については年代順となっている。

その他、引用文献の記載の仕方は、日本心理学会の発行する最新の「執筆・投稿の手びき」に従っている。

５． 図表

TableおよびFigureの表題は、**Table 1**、**Figure 1**のようにボールド体で記載した後、改行の上、題を記載している。またその際、いずれも左寄せで記載している。

TableおよびFigureは1枚の用紙に1つずつ書かれている。

６．著作権の帰属と論文の公開

本誌に掲載された論文等の著作物に関する国内外の一切の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定される

すべての権利を含む）が、日本コミュニティ心理学会に帰属することを認める。

本誌に掲載された論文を電子化して公開することに同意する。

以上、間違いありません。

　 　　　年　　 　月　　 　日　　署 名 ：